

◆2025年10月の新刊

日本キリスト教団出版局

日本語で考える聖書学者が、日本語で書き下ろす聖書注解シリーズ

VTJ旧約聖書注解 Vetus Testamentum Japonicum

エゼキエル書1~24章

2025年
10月6日
刊行予定

きた ひろし
北博◎著

1954年、岩手県生まれ。早稲田大学法学部卒業、立教大学大学院前期課程修了、後期課程中退。立教大学より博士号(神学)取得。フィリピン合同キリスト教会立エキュメニカル神学校(ETS、バギオ)客員教員、日本聖書神学校非常勤講師等を経て、2000年より東北学院大学教授、2019年退職(専門:古代イスラエル宗教思想)。

ユダとエルサレムへの審判預言を告げるとともに、捕囚の民に向けて「翻って生きよ」との神の呼びかけを伝えるエゼキエルの言葉。難解な本文に取り組み、預言者の意図を尊重しつつ、批判的に吟味しながら、その声にくめられたメッセージに耳を傾ける。

A5判・上製・218頁・定価4,400円(本体4,000円+税)

ISBN978-4-8184-1211-8 C1316

◆VTJ旧約聖書注解シリーズ好評発売中◆

『出エジプト記1~18章』『出エジプト記19~40章』鈴木佳秀 各 定価4,840円

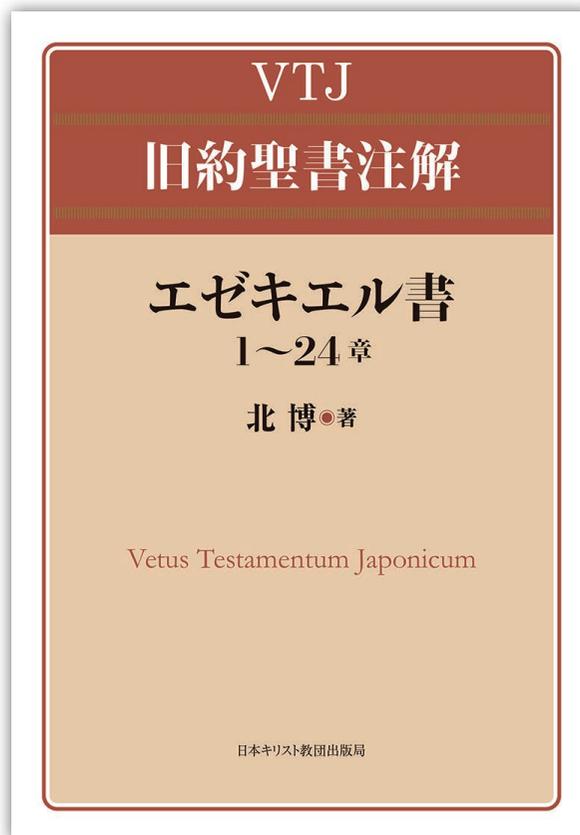
『申命記』鈴木佳秀 定価8,580円 『サムエル記上1~15章』勝村弘也 定価7,260円

『列王記上1~11章』『列王記上12~16章』山我哲雄 各 定価5,280円

『列王記上17章~列王記下2章』山我哲雄 定価7,700円

『コヘレト書』小友 聡 定価3,520円 『イザヤ書1~12章』大島 力 定価4,400円

『エレミヤ書1~20章』大串 肇 定価9,240円



旧約聖書 詩篇 四訳対照

日本における聖書普及事業
150年記念出版

天地左右
210 × 210mm

文語訳 口語訳 新共同訳 聖書協会共同訳

日本聖書協会は2025年、前身の北英国・英国・米国各聖書会社の時代も含めて国内聖書頒布150年を迎えます。この記念すべき年に、『旧約聖書詩篇 四訳対照』をお届けいたします。

歴代の聖書を、「小聖書」と呼ばれ、古代から典礼や祈りに用いられてきた詩篇で読み比べ、味わってみませんか。

- ・文語訳(明治元訳/1887年):初の聖書全巻の日本語訳。近代日本の思想・文化に大きな影響を与えた。
- ・口語訳(1955年):戦後の国語改革の流れの中で、初めて実現した聖書全巻の現代語訳。
- ・新共同訳(1987年):カトリック教会とプロテスタント諸教会が初めて共同で翻訳した画期的成果。
- ・聖書協会共同訳(2018年):原文に忠実かつ美しい日本語を追求した21世紀の新しい共同訳。

●詩篇 23 篇 2 節の比較

エホバは我をみどりの野にふさせ
いこひの水濱にともなひたまふ [文語訳]

主はわたしを緑の牧場に伏させ、
いこひのみぎわに伴われる。 [口語訳]

主はわたしを青草の原に休ませ
憩いの水のほとりに伴い [新共同訳]

主は私を緑の野に伏させ
憩いの汀に伴われる。 [聖書協会共同訳]

ハードカバー / ケース入

旧約聖書 詩篇 四訳対照
JLJCNISI 553

判型: 天地210×左右210mm

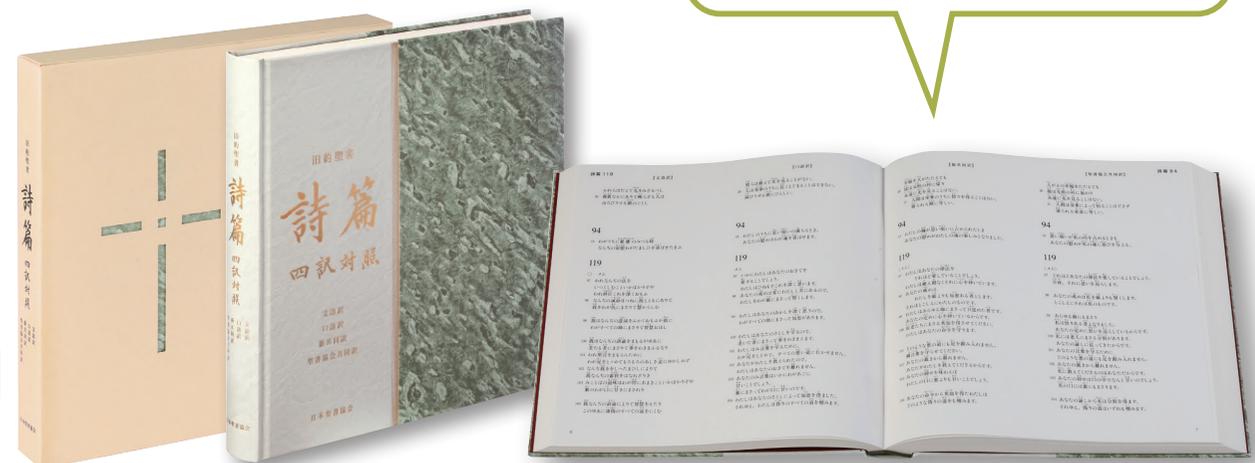
文字の大きさ約8ポイント

厚さ29mm 422頁

ISBN 978-4-8202-4276-5

定価 **3,960円**

発売日: **2025年9月(予定)** (本体 3,600円 + 税 10%)



口語訳聖書刊行70周年記念限定特装版

NEW

口語訳

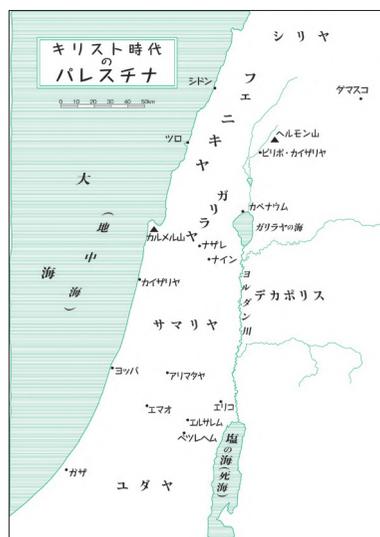
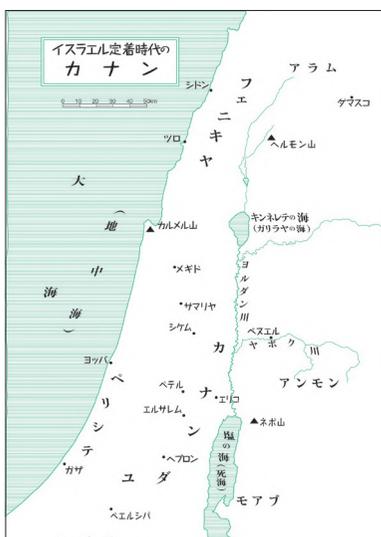
限定, 1000冊

口語訳小型聖書

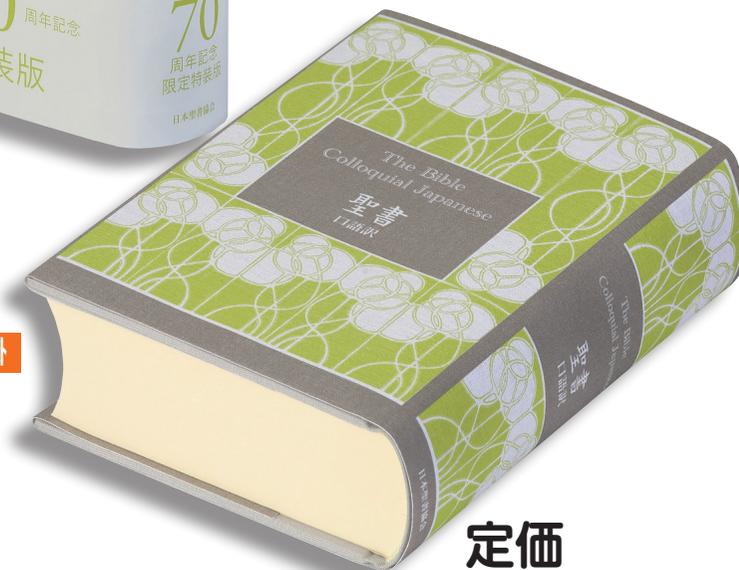
2025年。口語訳聖書の発行70周年を迎えました。

戦後、それまでの文語訳聖書に対して「聖書は民衆の書である。だれでも読める書、わかるべき書である」という思いから、初めて日本人のみによる翻訳で、1955年口語訳聖書が旧新約で発行されました。

その後、1987年新共同訳、2018年聖書協会共同訳と新たな翻訳での聖書が出版されますが、口語訳聖書は今でも多くの人に親しまれています。



A6判
文庫本サイズ



クロス装・ハードカバー・ジャケット掛

口語訳小型聖書 JC45

A6判 1,750頁 厚さ33mm

文字の大きさ約8ポイント

2色地図4葉つき

ISBN978-4-8202-1369-7

発売日：2025年9月(予定)

定価

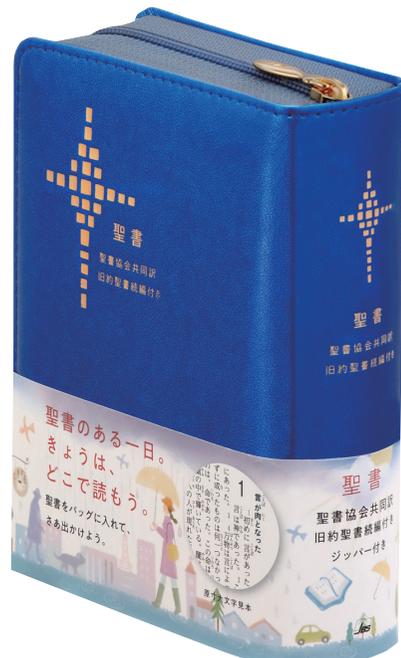
3,960円

(本体 3,600円 + 税 10%)

聖書協会共同訳

小型聖書ジッパー付き

A6判
小型聖書



聖書のある1日
今日はどこで読もう。
聖書をバッグに入れて
さあ出かけよう。

ジッパー付きカバー
が本体を保護し
鞆の中でもページが
傷みません。
(16頁カラー地図
付き)



※サムインデックスは付きません

表紙PU(エナメル塗布加工)

小型聖書ジッパー付き

SI45Z

A6判 2,034頁

文字の大きさ7ポイント

厚さ約40mm 約520g

税込価格4,400円 (4,000)

ISBN978-4-8202-1367-3

表紙PU(エナメル塗布加工)

小型聖書ジッパー付き
旧約聖書続編付き

SI45DCZ

A6判 2,450頁

文字の大きさ7ポイント

厚さ約45mm 約600g

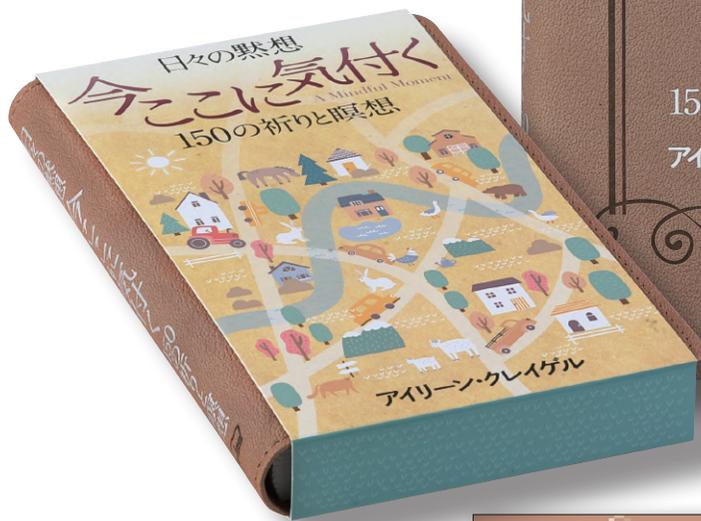
税込価格4,950円 (4,500)

ISBN978-4-8202-1368-0

発売日：2025年10月(予定)

黙想シリーズ

各黙想に、聖書の言葉と瞑想の実践法を掲載
対象中学生から



※画像はイメージです。



著者



NEW

聖書協会共同訳

日々の黙想 今ここに気付く 150の祈りと瞑想

アイリーン・クレイゲル 著 (心理学博士)

神と共に自分自身でいるために クリスチャンのためのマインドフルネス実践入門

自分への不満、過去への後悔、未来への不安…。心はいつもどこかをさまよっている。でも本当は、自分の中に安らぎ、神とつながって生きたい。これは、そんなあなたのための本です。

マインドフルであるとは、真の意味で「気付いている」ということ。あるがままの「今ここ」に気付くことから、マインドフルネス探求の旅を始めませんか。

キリスト教における瞑想の歴史、瞑想ガイド、ジャーナリング欄付き

合成皮革装・ケース入

日々の黙想 今ここに気付く 150の祈りと瞑想

天地175×左右110mm 360頁 税込価格2,640円 (2,400)

ISBN978-4-8202-9294-4

発売日：2025年10月(予定)



ポーラ・グッダー著 中原康貴 訳

意味は待つことにある

アドベントのころ

The Meaning is in the Waiting by Paula Gooder



ニコロ・ディ・トマソ《聖ビルギッタの幻視》
1372年以降 板、テンペラ ヴァチカン絵画館蔵

10月11日刊行予定

過去・現在・未来が〈待つこと〉の中で ひとつに溶け合っている！

即時性が当たり前という今の時代に〈待つ〉とはいかなることなのか。教会暦に刻まれた〈アドベント＝待降節〉という待ち望みの期間を、聖書の登場人物たちの生き様によって辿りなおす。過去を待つ・現在を待つ・そして未来を待つという、人間に備えられている多層的な資質を呼び覚ましてくれる最良のアドベント読本。

アドベントにおいて未来を待つことは、過去を待つことと同じように、時間を崩壊させます。聖書の世界観に入ること、現在の苦しみや災いは栄光のうちに頂点に達する未来に焦点を当てることとなります。そして、過去のイエスの死と復活によって私たちに開かれた栄光の未来を、現在において少しでも実現させようと努力することへと私たちを招くことによって現在は変わるのです。(本文より)

著者 ポーラ・グッダー (Paula Gooder) 1969年生まれ。オックスフォード大学クィーンズ・カレッジ Ph. D. カデスドン・リボン神学校、バーミンガム・クィーンズ・エキュメニカル神学校他で教鞭を取り、英国聖書協会の常駐神学者などを歴任。現在はフリーランスの聖書学者として幅広く活動している。
【著書】Heaven, SPCK Publishing, 2011; *Journey to the Empty Tomb*, Canterbury Press, 2014; *Body: Biblical Spirituality for the Whole Person*, SPCK Publishing, 2016; Phoebe, Hodder & Stoughton, 2018 ほか多数。

訳者 中原康貴 (なかはら やすたか) 1974年生まれ。英知大学、ウィリアムス神学館卒業。2004年、日本聖公会の司祭に叙任される。現在、高知聖パウロ教会牧師。聖公会神学院非常勤講師、日本聖公会管区共通聖職試験委員ほか。
【訳書】ロバート・W. プリチャード『アメリカ聖公会の歴史』(西原廉太監訳、教文館、2023年)、ジョン・リーズ『自給している聖職者たち——特任聖職実践ガイド』(西原廉太監訳、かんよう出版、2022年)、ジョン・バジル・シンプソン/ジョージ・ノエル・ストロング『バジル書簡集』第3巻(日本聖公会神戸教区歴史編纂委員会、2021年)ほか。



近刊 (11月20日予定)

私を遣わしてください
レントのころ

四六判・200頁・1700円

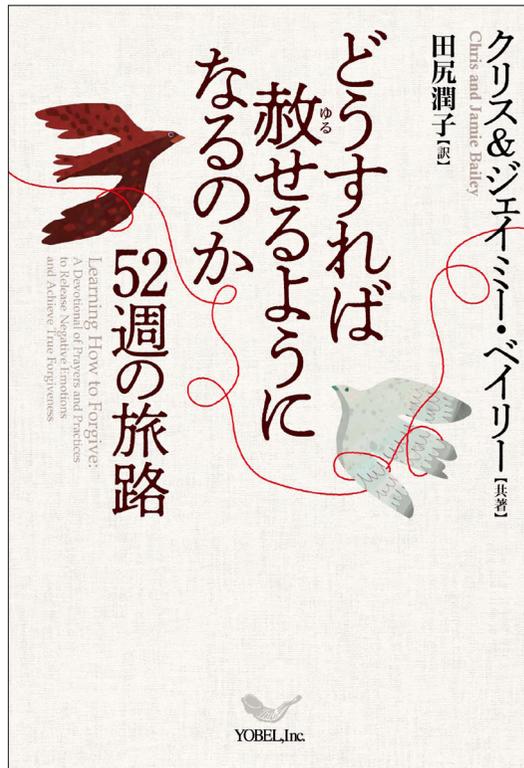
四六判・168頁・定価1,870円
1,700円＋税 ISBN978-4-911054-65-9 C0016



クリス & ジェイミー・ベイリー [著] 田尻潤子 [訳] どうすれば赦せるようになるのか

— 52 週の旅路

11月1日刊行予定



「あの人を、どうしても^{ゆる}赦せない」
そんな思いから、こんな苦しみから、もう解放されたい……
その答えが、ここにあります。

★★★★★ 赦しは「プロセス」(Amazon ブックレビューより)

分析的でありながら思いやりのあるアプローチで、読者に「赦し」にじっくり向き合う方法を指南するガイドブック。それが、この本です。実際のケースが具体例として示されているので、読者が自分の状況に当てはめて考えやすくなっています。赦しの道に足を踏み入れるうえで、本書はすばらしいツールとなってくれます。(Kindle Customer Shevaugn より)

著者について：クリス&ジェイミー・ベイリー

クリスチャン・カウンセラー、結婚カウンセラー。結婚して30年以上になる。三人の娘、四人の孫がいる。サウスカロライナ州で夫婦で診療を行っているほか、結婚をテーマにオンラインで様々な活動を展開するサイト Expedition Marriage の運営もしている。講演・執筆・合宿・オンライン講座開催・ポッドキャスト配信などの活動を通じて「イエスの希望・真理」を伝道している。イエスを介して恵み豊かな人生を多くの人に送ってほしいと願い、たくさんのカップルや夫婦、個人をサポートする活動を続けている。

ウェブサイト：<https://expeditionmarriage.org>



ウェブサイト

四六判・272頁・定価 1,980円 (税込)
ISBN978-4-911054-62-8 C0016 本体 1,800円 + 税

田尻潤子 (たじり・じゅんこ) 翻訳家。訳書に『^{ヤバイ敵}「敵」に居場所を与えるな あなたの人生を変える — 詩編 23 編からの発見』(ヨベル刊) などがある。傾聴セラピスト資格保有。

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定

ホンダマモル作品集

ヒトリ、コテン

ホンダマモル 著

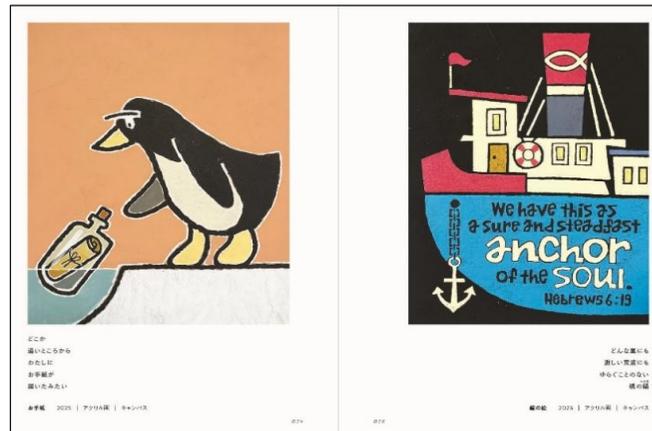
「だれでもヒトリ、コテンと倒れ、立ち上がる
ことのできない時がある」——
そんな「コテン」の時期を経た著者が紡ぐ、あ
たたかな絵とことばたち。絵との出会い、「黒
いカエル」を描くようになったわけなど、ホンダ
マモルの世界が詰まった自身初の作品集。



A5変型判 128頁 定価2,420円（本体2,200円＋税）

ISBN978-4-264-04604-2 C0071

いのちのことば社卸コード 17605



『ヒトリ、コテン』 24～25頁

ホンダマモル

1973年生まれ。2016
年から画家として活動を
開始。展示会「ヒトリコテ
ン」を開催し、絵画作品
を発表。手描きだからこ
そ生み出せる表現を大
切に活動をしている。

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定



悪魔の手、逆手にとって、霊的健康診断

B6判 128頁 定価1,430円（本体1,300円＋税）

ISBN978-4-264-04611-0 C0016

いのちのことば社卸コード 17805

悪魔の格言2

逆視点からの霊的健康診断

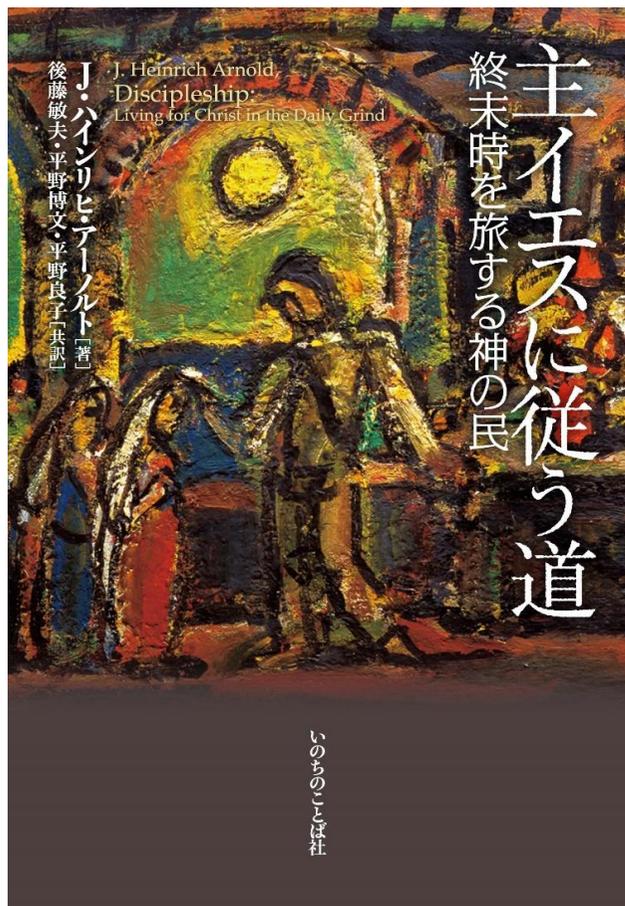
作：水谷潔／画：のだますみ

悪魔の格言×悪魔に立ち向かうためのバイブル・エッセイ
悪魔があなたの信仰生活にいちやもん、ダメ出し?!
見えてくるのは、課題・成長分野・神様の期待！
逆視点に立って、霊的健康診断をしてみては？
「悪魔」シリーズ第三弾！

水谷潔（みずたに・きよし） 日本福音キリスト教会連合・春日井聖書教会協力牧師
1961年生まれ。高校教師を経て伝道者の道へ。母教会での10年の働きの後、「小さないのちを守る会」の主事、代表を歴任。
金城学院大学、名古屋大学医学部で非常勤講師の経験があり、ラジオ福音放送「世の光」のメッセンジャー、ブラックゴスペルクワイヤーのチャプレンなども務める。
2004年にはテレビ番組「たかじんのそこまで言って委員会」にゲスト出演。家族は妻と娘が一人。

のだますみ イラストレーター、マンガ家、デザイナー。
京都精華大学で日本画を学ぶ。いのちのことば社でデザイナーを務めた後フリーランスとなり、書籍の挿絵や似顔絵、装丁デザイン、マンガ制作を手がける。主なマンガ作品に『漫画 塩狩峠』『こころを整えるしあわせレシピ』『小さないのちのドアを開けて～思いがけない妊娠を巡る6人の選択』等。朗読や絵本読み聞かせ、ゴスペル・平和の歌を歌う活動もしている。

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定



主イエスに従う道

終末時を旅する神の民

J・ハインリヒ・アーノルト著／後藤敏夫・平野博文・平野良子共訳

アナバプティストの伝統に立ち、聖書的平和主義を説く生活共同体ブルーダーホフの指導者として40年にわたって仕えてきた著者の著作、手紙、講演の言葉を収録。キリストに従う日々の生活の中で孤独や失望を感じている人々に、新たな希望を与える。

J・ハインリヒ・アーノルト

1913年生まれ、1982年に召天。ブルーダーホフ(ドイツ語で「兄弟たちの場所」の意)というアナバプティスト(再浸礼派)の伝統に立つ生活共同体の「長老」(牧師／指導者)、「御言葉のしもべ」(説教者)。

四六判 328頁 定価2,860円 (本体2,600円+税)

ISBN978-4-264-04595-3 C0016

いのちのことば社卸コード 11405

委託出版 新刊案内 日本キリスト教団出版局 発売元書籍

インカルチュレーション

遠藤周作と文化的受肉

文学に神学を探る

ふるはしまさなお
古橋昌尚 著

清泉大学教授。東京出身。上智大学英文学科卒業、同文学研究科哲学専攻修了、同文学研究科英米文学専攻修了、ボストン・カレッジ神学部大学院（旧ウェストン神学部大学院）修了、博士（文学・ノートルダム清心女子大学）。早稲田大学公開講座講師。

日本人にとってのイエス像を追い求めた作家の神学的営為に迫る

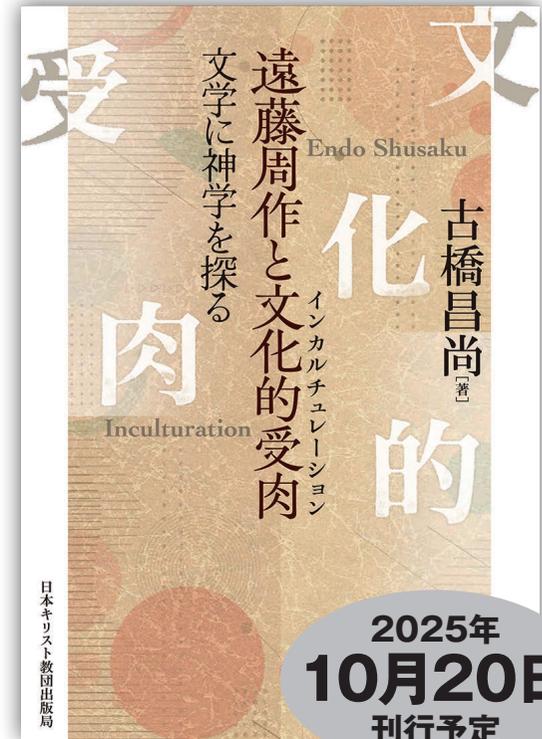
日本人の心で理解できるキリスト教を、文学の営みを通して生涯追い求めた遠藤周作。没後30年近い今なお世界中で愛読・研究されているその作品に込められた神学的意図と創作技術、文化的受肉（インカルチュレーション）の実践を、神学・文学両面から解説する。

A5判・上製・714頁・定価5,940円（本体5,400円＋税）

ISBN978-4-8184-5572-6 C0095

目次

- 序論——遠藤文学への神学的アプローチ
第Ⅰ部 文学における神学的意図——神学と文学の相互作用
第Ⅱ部 神学——信仰論、神概念、罪と救い、啓示神学、文化的受肉
第Ⅲ部 作家論——信仰と創作技法
第Ⅳ部 作品論——文化的受肉の実践



出荷条件 = 6ヶ月 100%

- ※300部の限定配本につき、ご注文が多い場合は冊数調整させていただきます。
※原則として刊行から1年で著者に在庫をお戻しいたします。その後の返品は受付できないため、ご了承ください。

◆2025年10月の新刊

日本キリスト教団出版局

牧師・信徒のための説教ガイド。この1冊があればあなたも説教ができる！

みんなの説教入門

こいずみけん
小泉 健 著

1967年、長崎県生まれ。1990年、大阪大学文学部卒業。
1997年、東京神学大学大学院修士課程修了。2007年、ハイデルベルク大学より神学博士号取得。日本基督教団五反田教会副牧師、センター北教会牧師を経て、現在、東京神学大学教授（実践神学）、成瀬が丘教会牧師。

「すべてのキリスト者が説教をすることへと召されています」と語る説教学者による、牧師も信徒も、「みんな」のための説教ガイド。説教作成の手順を丁寧に手ほどきするのはもちろん、説教者として日々いかに生きるか、「説教者の霊性」を説き明かす点に注目！

A5判・並製・152頁・定価1,980円（本体1,800円＋税）

ISBN978-4-8184-1215-6 C0016

目次

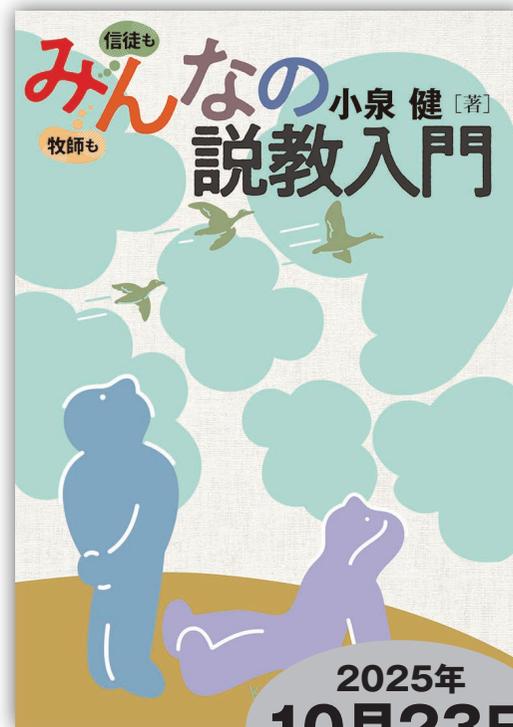
はじめに

第1部 説教者とは

- A.説教することへの召し
- B.準備
- C.教者として立つ
- D.説教を聞く者
- E.説教者の霊性

第2部 説教を準備し、語る

- 聖書箇所を定める
- 黙想の前に 静かになる
- 黙想 1 黙想を始める
- 黙想 2 聖書への理解を深めながら黙想する（聖書の釈義）
- 黙想 2.5 旧約聖書の御言葉を黙想し、説教する
- 黙想 3 黙想を深める
- 黙想 4 黙想しながら説教原稿を書く
- 黙想 5 説教を語る



2025年
10月23日
刊行予定

第3部 礼拝

- A.礼拝の中での説教
- B.説教から生まれるもの

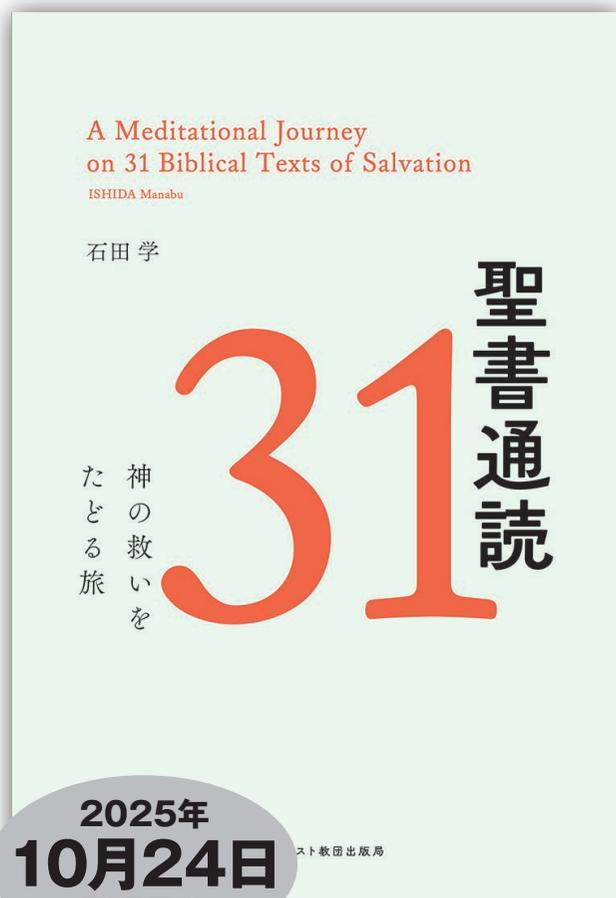
おわりに

◆2025年10月の新刊

日本キリスト教団出版局

聖書通読31

神の救いをたどる旅



い し だ ま な ぶ
石田 学 著

1953年、小田原市生まれ。オリベットナザレン大学、シカゴ大学神学院、ウェスタン神学大学院卒業。1982年から2023年まで日本ナザレン教団小山教会牧師。1987年から現在まで、日本ナザレン神学校教授。現在は日本ナザレン教団無任所牧師、日本キリスト教協議会教育部理事、日本聖書協会理事。

創世記からヨハネ黙示録まで、
聖書全体を31日で概観できる画期的な1冊

創世記冒頭の天地創造から、ヨハネ黙示録の最後、「然り、私はすぐに来る」という主イエスの約束まで、旧新約聖書の全体を31日でたどる。御言葉、ショートメッセージ、祈りで1日分。毎日読んで、聖書を味わおう。聖書を初めて読む人へのプレゼントにも最適。

四六判・並製・144頁・定価1,760円（本体1,600円+税）
ISBN978-4-8184-1214-9 C0016

好評
発売中

『聖書の祈り31——主よ、祈りを教えてください』大島 力／川崎公平 定価1,650円
『イエスの歩み31——私に従いなさい』吉村和雄 定価1,760円

◆2025年10月の新刊

日本キリスト教団出版局



宮本久雄著作選集 全3巻《第1回配本》

1 聖書 旅する神の ダーバール(言即事)と共に

みやもとひさお

宮本久雄 著

1945年新潟県高田(現上越市)に生まれる。東京大学、同大学院を経て、カナダ・ドミニコ会哲学神学大学、エルサレム・フランス聖書考古学研究所、パリ・カトリック大学神学部博士課程を遊学後、東京大学大学院総合文化研究科教授、上智大学神学部教授を経て、現在、東京純心大学教授(専攻:聖書思想、教父神学、哲学)。

「聖書」には、どのような言語空間がひろがり、それはわたしたちに何を告げているのか。旧約聖書からは、創世記、ヨブ記、預言者ホセアのことば、そして新約聖書からは譬え話、ヨハネ福音書、パウロらを取り上げ、それらに実存的に迫る。

A5判・上製・288頁・定価4,620円(本体4,200円+税)

ISBN978-4-8184-1212-5 C3016

目次

聖書言語の身分

I 旧約聖書

第1章 神の似像としての「男・女」協働体——創世記1~3章の物語り論的解釈

第2章 ヨブ記の物語り論的解釈——苦難、他者、証言

《コラム》「無」を語る花——ホセアの言と生

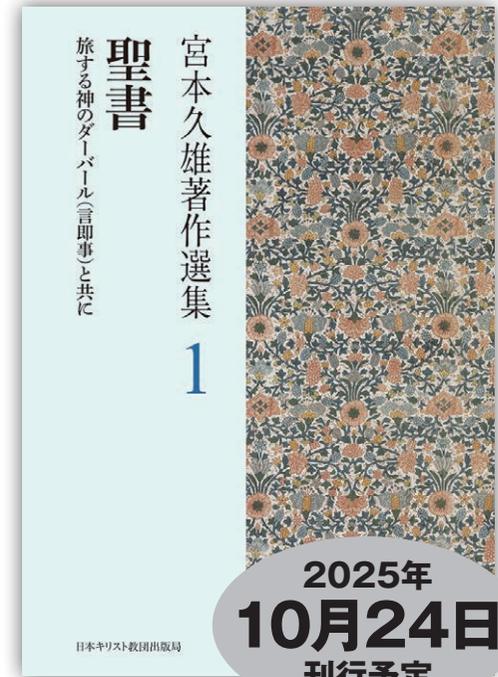
II 新約聖書

第3章 福音書の譬え話の解釈——「異化作用・記憶の痕跡」の探究

第4章 ヨハネ福音書と pneuma 言語——仲介する第三者

第5章 身体(sōma・ソーマ)を張って生きたパウロ

《コラム》記憶に拠る食卓協働体の成長と歴史的カイロス



シリーズ続刊

2 キリスト教思想
——愛とケノーシスの間(あわい)にて
2025年12月刊行予定

3 エヒエロギア
——自らを超えゆく神の探究
2026年2月刊行予定

2025年11月 新刊買切案内 日本キリスト教団出版局

より多くの教会にご活用いただけるよう、お求めになりやすい
価格に改定いたします！ 本体3,200円 → 本体2,500円

日本基督教団年鑑

2026

通巻第76巻



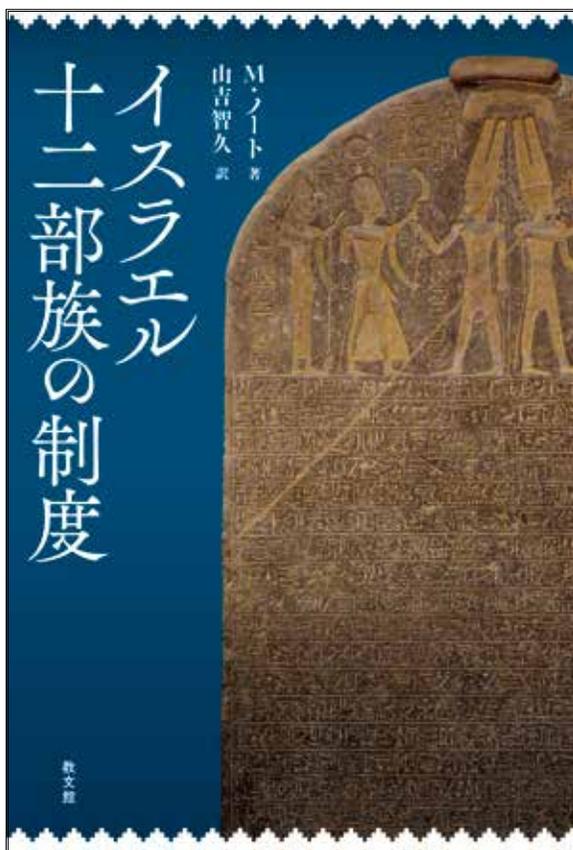
日本基督教団事務局 編

- 収録内容
- ◇1925年から現在に至る日本基督教団の記録
 - ◇組織
 - ◇所属教会・伝道所、関係学校・団体・保育所・幼稚園、
教師、各名簿
 - ◇教勢一覧
 - ◇教会・伝道所統計 その他

A5判・並製・550頁・定価2,750円（本体2,500円+税）
ISBN978-4-8184-1218-7 C0002

イスラエル十二部族の制度

M. ノート 著 山吉智久 訳



旧約聖書学の古典、待望の邦訳！

王国成立以前のイスラエル社会を部族同盟による集団として説明し、20世紀の旧約聖書学に大きな影響を与えたアンフィクチオニー仮説。その理論を初めて体系的に示した名著の翻訳を、仮説の受容・発展の過程をたどる訳者解説を付して刊行！ 古代イスラエル史研究の基礎知識として必読書。

著者紹介 マルティン・ノート（1902-68）…旧約聖書学者。ボン大学教授、同学長、国際旧約学会会長などを歴任。邦訳書に『イスラエル史』（樋口進訳、日本基督教団出版局、1983年）、『旧約聖書の歴史文学——伝承史的研究』（山我哲雄訳、日本基督教団出版局、1988年）、『モーセ五書伝承史』（山我哲雄訳、日本基督教団出版局、1986年）ほか。

訳者紹介 山吉智久（やまよし・ともひさ）…テュービンゲン大学プロテスタント神学部博士課程修了。明治学院大学講師などを経て、現在、北星学園大学経済学部教授。

四六判・並製・278頁・定価2,970円（本体2,700円+税）・ISBN 978-4-7642-6769-5 C3016



ウェストミンスター信仰規準

日本キリスト改革派教会公認訳

ウェストミンスター信仰規準

日本キリスト改革派教会公認訳



教文館

神の栄光をたたえ、永遠に神を喜ぶ信仰を！

「穏健カルヴァン主義」に立ち、「契約神学」を神学的枠組みとして作成された「ウェストミンスター信仰告白」と、それに基づく教理教育のために編まれた「大教理問答」と「小教理問答」。17世紀の英国で成立して以来、ピューリタンの信仰と靈性の結実として、時代・地域を越えて広く用いられてきた三文書を、正確な日本語に翻訳した決定版！

「17世紀の難解かつ長文の英語を、正確かつ自然な日本語に翻訳することは至難の業です。その意味では、本『公認訳』もまた、現時点における一つの到達点を示すものにすぎません。しかし、私たちが何よりも願うことは、これを機に、『ウェストミンスター信仰規準』が日本の諸教会においていっそう熱心に用いられ、このすぐれた信条文書を通して聖書の正しい理解と神への豊かな信仰と生活とが育まれていくことです。」(「あとがき」より)

四六判・並製・266頁・定価2,420円(本体2,200円+税) ISBN978-4-7642-6770-1 C3016

新教出版社 新刊 2025年10月17日発売

宗教活動におけるマイクロアグレッション

キリスト教会の日常に潜む暴力と向き合う

コディ・J・サンダース、アンジェラ・ヤーバー [著] / 真下弥生 [訳]

加害の実態と構造、 そして和解への道筋を探る

マイクロアグレッションとは、日常の親密圏で生じる人種・ジェンダー・セクシュアリティなどにまつわる攻撃である。それは社会に埋め込まれた偏見を無邪気・無反省に再生するものから意識的な嫌がらせまで広範にわたる。「善意の人々」が集う教会でもそれは頻発する。

本書は教会が愛の共同体として自己変革していくための方途を模索する。

コディ・J・サンダース (Cody J. Sanders) ルーテル神学校 (米国ミネソタ州セントポール) 准教授。テキサスクリスチャン大学ブライト神学校博士課程修了。神学博士。Alliance of Baptists and American Baptist Churches にて按手。著書に、SpiritualCare First Aid: An All-Hands Approach for Church and Community, Christianity, LGBTQ Suicide, the Souls of Queer Folk など。

アンジェラ・M・ヤーバー (Angela Yarber) Tehom Center 代表。連合神学大学院博士課程修了。神学博士。Alliance of Baptists and American Baptist Churches にて按手。著書に、Queering the American Dream, Dance in Scripture: How Biblical Dancers Can Revolutionize Worship Today など。

真下弥生 (ましも・やよい、訳者) 東京神学大学・東京外国語大学・青山学院大学非常勤講師。ジョージ・ワシントン大学教育・人間発達大学院修士課程博物館教育専攻修了。

四六判・並製・296頁・本体2700円 (税込定価2970円)
ISBN 978-4-400-40764-5 C1016

【目次より】

第1部 マイクロアグレッション入門

第1章 マイクロアグレッション入門

第2章 魂の収奪

——教会におけるマイクロアグレッション

第2部 マイクロアグレッションの標的

第3章 マイクロアグレッションと人種

第4章 マイクロアグレッションとジェンダー

第5章 マイクロアグレッションと性的指向、ジェンダー・アイデンティティ

第3部 宣教実践の中のマイクロアグレッション

第6章 言葉によるマイクロアグレッション

——説教と教育

第7章 音楽、空間、祈りに関するマイクロアグレッション

——礼拝と霊性

第8章 教会関係の中のマイクロアグレッション

——ケアとカウンセリング

新教出版社 新刊 2025年10月24日発売

見知らぬ神の跡を辿って

新約聖書とギリシア・ローマ世界

川島重成 [著]

四六判・上製・368頁・本体3000円(税込定価3300円)

ISBN 978-4-400-11188-7 C1016



二つの思想の響きあいに耳を澄ます

神とは誰か、人間とは何ものか——。この根源的な問いをめぐり、西洋精神の二源流である聖書思想とギリシア・ローマ思想はいわば信と知の代表にも擬せられ、相矛盾するものと捉えられるがちであった。だがそれぞれの神を追い求めた精神は、対立するのみなのだろうか。著者にとって両思想は、あるべき緊張を維持しつつ相互にこだましあってきた。両者の真摯かつ寛やかな対話を希求する18の講演とエッセイ。

【著者】かわしま・しげなり氏は1938年京都市生まれ。1961年国際基督教大学教養学部人文科学科卒業。1963年東京大学大学院西洋古典学修士課程修了。同年東大教養学部助手(西洋古典学)。1969年国際基督教大学講師。その後助教授、教授を経て、2000年より国際基督教大学名誉教授。著書『ギリシャ悲劇の人間理解』、『西洋古典文学における内在と超越——ホメロスからパウロまで』、『『イーリアス』ギリシア英雄叙事詩の世界』、『『オイディプス王』を読む』、『ギリシア悲劇——神々と人間、愛と死』、『イエスの七つの譬え——開かれた地平』、『ギリシア紀行——歴史・宗教・文学』、『アポロンの光と闇のもとに——ギリシア悲劇『オイディプス王』解釈』、『ロマ書講義』、『ホメロス叙事詩の世界——『イーリアス』と『オデュッセイア』』など。

見知らぬ神の跡を辿って

新約聖書とギリシア・ローマ世界

川島重成

新教出版社

【目次より】

まえがき——ヘブライズムとヘレニズムの対話

第一部 新約講義——福音書とパウロ書簡から

第一章 福音としての愛敵の教え

第二章 仲間を赦さない家来の譬え

第三章 一つのものとは多くのもの

第四章 香油を注ぐ(塗る)女、そしてユダ

第五章 神なき者の義認・全被造物救済の希望

第六章 パウロの死生観・復活観

第七章 パウロにおける和解と贖罪信仰

——イエスの絶叫「エロイ・エロイ・レマ・サバクタニ」との関連をめぐって

第八章 「ユダヤ人をはじめ、ギリシア人にも」

——パウロ・ローマ書・関根正雄先生

第二部 ヘレニズムとヘブライズムの関係をめぐって

第一章 ギリシア思想と福音

第二章 ローマ世界と初期キリスト教

第三章 ウェルギリウス『牧歌』第四歌における黄金時代

——イザヤ書のメシア預言との類似性をめぐって

第四章 人間と人間を超えるもの——森有正とギリシア

第五章 見知らぬ神の跡を辿って——ヘレニズムとヘブライズムの旅

あとがき——出合いにおける真理の追求学

10月20日刊行

上智大学キリスト教文化研究所

信仰と行為

川中 仁 編



ἀρχὴ ἐποίησεν ὁ θεὸς τὸν οὐρανὸν καὶ τὴν γῆν. ἦ δὲ γῆ ἴη οὐκ ἔστιν ἀκατασκεύαστος, καὶ σκοτὸς ἐπάνω τῆς ἀβύσσου, καὶ ὁ θεὸς ἐπεπέρατο ἐπάνω τοῦ ὕδατος. καὶ εἶπεν ὁ θεὸς ἦτω φῶς, καὶ ἐγένετο φῶς. καὶ εἶδεν ὁ θεὸς τὸ φῶς ὅτι καλόν, καὶ διεχώρισεν ὁ θεὸς ἀνὰ μέσον τοῦ φωτὸς καὶ ἀνὰ μέσον ὀσκότου. καὶ ἐκάλεσεν ὁ θεὸς τὸ φῶς ἡμέραν καὶ τὸ σκοτὸς νύκτα. καὶ ἐγένετο ἑσπέρα καὶ ἐγένετο πρωΐ, ἡμέρα μία. καὶ εἶπεν ὁ θεὸς Ἔνεηθήτω ὕδωρ ἐν μέσῳ τοῦ ὕδατος ὅπως διαχωρίζων ἀνὰ μέσον ὕδατος καὶ ὕδατος, καὶ ἐγένετο

四六判・176頁・定価2,200円税込
本体2,000円＋税 ISBN 978-4-911054-67-3 C0016

川中 仁 [編]

信仰と行為

上智大学 聖書講座 [キリスト教文化研究所]

〈信仰〉と〈行為〉は相対する二つの概念なのか。 一つのルーツを持つ二つのあらわれなのだろうか。

聖書的信仰が持つ二つの基本的な構成要素である〈神の働き〉と〈人間の応答〉。端的に〈信仰〉と〈行為〉とも言い換えられる両者には、いずれもが真であるがこの緊張関係があり、長く議論的とされてきた。この信仰と行為のあいだに横たわる課題に、使徒パウロのアブラハム理解（山口希生）、宗教改革者マルティン・ルターにおける善き業（江口再起）、イグナチオ・デ・ロヨラの巡礼者としての変容と成長（川中仁）という3つのアプローチからなる発題によって多角的な解析を試みた2024年11月の上智大学聖書講座、その全貌を収録。

主な目次

まえがき	川中 仁
アブラハムの信仰をめぐって	
—— パウロはアブラハム物語をどう読んだか	山口希生
ルターにおける恵み・信仰・行為	江口再起
「巡礼者」イグナチオ	
—— イグナチオ・デ・ロヨラの『自叙伝』にみられる信仰行為	川中 仁

【執筆者紹介】(掲載順)

山口希生(やまぐち・のりお) 1970年生まれ。早稲田大学法学部卒業後、日米金融機関に通算15年勤務、その間に青山学院大学院より修士号(ファイナンス)取得。その後渡英し、セントアンドリュース大学より神学学士及び博士号(新約聖書学)取得。現在、東京神学大学特任准教授。日本同盟基督教団中原キリスト教会牧師。青山学院大学、聖契神学校、お茶の水聖書学院講師。 著書:『ユダヤ人も異邦人もなく——パウロ研究の新潮流』(新教出版社、2023年)、『「神の王国」を求めて——近代以降の研究史』(ヨベル、2020年)など、訳書にボウカム『イエス入門』(共訳、新教出版社、2013年)、N.T.ライト『新約聖書と神の民』上下巻(新教出版社、2015、18年)など。

江口再起(えぐち・さいき) 1947年生まれ。獨協大学、日本ルーテル神学大学(現・ルーテル学院大学)・神学校卒業、ドイツ・エルランゲン大学留学。

日本福音ルーテル教会(博多、藤が丘)牧師、東京女子大学教授、ルーテル学院大学教授、日本ルター学会理事長を務める。

現在、ルター研究所所長。 著書:『神の仮面——ルターと現代世界』(2009年)、『ルターの脱構築——宗教改革500年とポスト近』(以上リトン、2018年)、『ルター入門——生涯と思想』(ヨベル、2025年)等がある。

川中 仁(かわなか・ひとし) 1962年生まれ。1996年上智大学神学研究科博士前期課程修了。2003年ザンクトゲオルゲン哲学神学大学博士課程修了、神学博士(Dr. theol.)。上智大学神学部教授。キリスト教文化研究所所長。著書:『Comunicación: Die trinitarisch-christozentrische Kommunikationsstruktur in den Geistlichen Übungen des Ignatius von Loyola, Josef Knecht, 2005、イグナチオ・デ・ロヨラ『靈操』訳・解説、(教文館、2023年)、『シノダリティ——キリスト教における《ともに歩む道》』[共著](キリスト新聞社、2025年)ほか。

小高夏期自由大学事務局 [編著]

《飯島 信 (日本基督教団 小高伝道所/浪江伝道所牧師)、小暮修也 (元明治学院院长/横浜共立学園理事長、きこえの学校 ライシャワー学園理事)》

* 小高伝道所牧師発案による小高夏期自由大学の第2回報告

大熊町長者原の中間貯蔵施設



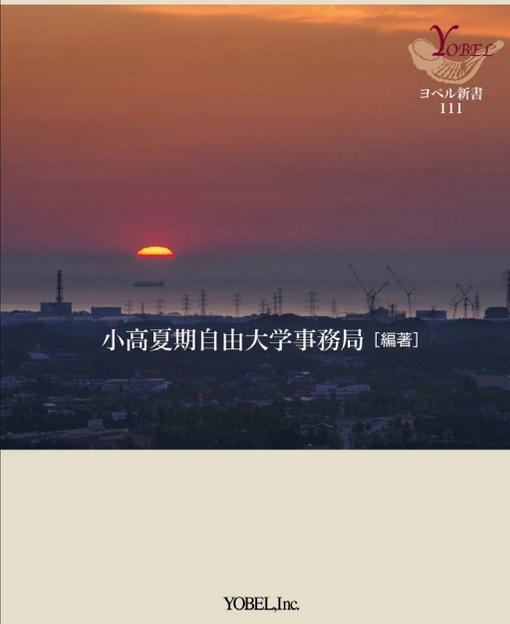
苦難の日々を心に刻み、 再生へ向かって歩む

あした 明日は必ず来る おだか 原発被災地 小高

10月20日刊行予定

苦難の日々を心に刻み、 再生へ向かって歩む

あした
明日は必ず来る 原発被災地 小高



小高夏期自由大学事務局 [編著]

YOBEL, Inc.

新書判・336頁・定価 1,650円

1,500円+税 ISBN978-4-911054-69-7 C0216

ひとりが手を挙げると、その声かけに
応える人が必ずいる——それが小高



ヨベル新書 111

原発被災後、〈新しい日常〉を13年やってきたこの町になぜ人々は集まってくるのか。小高にはいったい何があるのか。〈小〉さくても志は〈高〉く、それが小高。パネルディスカッション、トークセッション、座談会で小高の今と未来を語り尽くした夏期自由大学、その熱気を紙上に再現。

刊行にあたって 飯島 信

第一部 パネルディスカッション I 「小高を語る——まちづくりの今」

司会：林勝典/萩原 拓也 パネラー 広畑 裕子/すぎた和人/森山 貴士/田中 徳雲
あいさつ：小高夏期自由大学のスタート/小高の現状 小高の環境づくり/パネラー：
広畑 裕子/振り返る時間を/立ちどまることも大切/新しい日常をつくる/パネラー：
生きる時間を大切に/すぎた和人/小高で学ぶ/震災後の小高/震災前の小高/小高
の人物/独立精神を学ぶ/『テセウスの船』/『小高幻流』のとりくみ/パネラー：田
中 徳雲/小高で考えていること/地球の声を聴く/自然からのサイン/成熟した心を
/パネラー：森山貴士/小高の現在の課題/生活の総合満足度調査から/自助・互助・
共助によるまちづくり/新しく豊かなまちをつくれる可能性/できることを増やす「民
間の公民館」/言ったことが叶うことの積み上げ/地域の暮らしの改善を提案 コ
ミュニティの中での居場所をつくる/紹介：飯島 信/小高教会幼稚園記念館の創生

第二部 パネルディスカッション II 「原発被災地で、原発とこれからのエネルギーについて考える」

司会：小林 友子/益邑 明伸 パネラー 窪田 亜矢/志賀
泉/中筋 純/コメンテーター 高橋哲哉 パネラー：窪田 亜矢/小高のまちづくりで
考えてきたこと/物理的環境の意味/小高復興デザインセンターでの働き 行政
区盛り上げ支援事業に関わって/公害の再考/住民のためのまちづくり/パネラー：志賀
泉/『爆心地ランナー』から/小高で問われているものは何か/まちづくりの常識——
住民がどれだけ幸せになれるか/三つの交わり/浦尻貝塚と大悲山・磨崖仏の意
味/パネラー：中筋純/まちの記憶を伝える/「おれたちの伝承館」の伝えたいこと/
チェルノブイリとフクシマ/「未来」を考える意味/原発事故の根源を見つめる/総合
的伝承施設をめざす「おれたちの伝承館」/コメンテーター：高橋哲哉

ディスカッション 原発事故の事実を知り、考えること 放射能測定を始めて/原発
事故の被害に第三者はいない/現場主義と科学的知識/たがいの頑張り力が力になる/
瀬戸内海・豊島から浦尻貝塚の意味を考える/「ゼロにさせられた町」/「おれたちの
伝承館」の発信を/町の行く末が心配/南相馬市の課題 地元の人によるまちづくりを
/まちづくりに声をあげること/住民による住民のためのまちづくりを/エネルギー
の課題をどうするか/南相馬市・三つの区をどう生かすか/「トモダチプロジェクト」

の子どもたちによる歌とダンス

第三部 トークセッション「小高の起業家たちの小高への思い」

モデレーター：西山里佳/蒔田志保/ゲスト 只野福太郎/立川哲之/中川雄斗/小野
雅也 トーク：小高バイオリアリティで働く/ぶくぶく醸造を始める/イベントの
企画、ライブハウスの立ち上げ/「消費されない」建築を/避難指示が出ている小高と
の出会い/予測不可能性に惹かれる/浜通りで酒を造りたい/居心地のいい人たちと
出会い、移住を決意/自立した地域である小高の印象/自分でビジョンを描いて実行す
る楽しみ/「満月相撲」の野望/さまざまなスポーツでフラットな関係に/気づいたら
酒造りをやっていた/小高の再構築の可能性/高校生や若い人たちの接点は/若い
人たちのエネルギーは希望の光/浜通り全体でシェアと交流を

第四部 座談会「小高で脱原発を語る」

[司会] 飯島 信/高橋哲哉/二瓶由美子

福島との出会い/東日本大震災当日のこと/福島学 一 被災地を学ぶ/移動文化祭の取
り組み/高大連携プログラム——小高の未来への提言/「福島県人」としての意識/
原発は「犠牲のシステム」/原発における四種類の犠牲/犠牲の上に立つ原発の「恩恵」/
福島学を学んだ人々への発信/メガソーラーの問題点/問題点を共有し、解決策を
探ること/安心して本音で語り合える場作りを

資料編 資料1 伝承館・資料室・考証館など：①おれたちの伝承館/②放射能測定
センター・とどけ鳥/③小高町歴史郷土資料室/④原子力災害考証館資料/2 証言
資料・アートグラフィックマガジン・写真集：①『おだかのあかり I・II・III』/②『小
高幻流』/③『チェルノブイリ 31年・フクシマ6年〜原発被災者は心をつなぐ〜』/
『チェルノブイリ赤い森・フクシマ群青の海〜チェルノブイリから学ぶ福島30年後の未
来〜』/『チェルノブイリ・フクシマ交流ブックレット〜わたしたちが知っていたこと
〜』/『Ukraine Fukushima 友よ! 私たちが訪れた、あの美しい街が消えた』/『Chernobyl
Fukushima/戦争の中で暮らす友人たちを訪ねて』/資料3 歴史・文化など：①大悲
山の磨崖仏/②浦尻貝塚/③鈴木安藏生家

あとがき：小暮 修也



芹野与幸 [著]

ヴォーリズの足跡に 魅せられて

かおりの宝庫を訪ねる

ヴォーリズ来日 120 年記念

11月1日刊行予定



ヴォーリズを辿ることは近現代日本のキリスト教史を遡行することだ！

「米国より来たりて留まった」^{ひとつなぎメレル}一柳米来留ことウィリアム・メレル・ヴォーリズ。著名な建築家のみならずキリスト教伝道の担い手でもあったその足跡を、妻一柳満喜子との絆を軸に多角的に照らし出す。近江兄弟社の広報誌『湖畔の声』連載記事を書籍化。

まえがき — 40年目の玉手箱
W・M・ヴォーリズと私の出会い
ヴォーリズの足跡を探る北米旅行 — 少年時代の思い出
ライオン教授との出会い
アメリカ人教師の日本体験記
YMCAのネットワークに支えられて
滋賀県立商業学校基督教青年会の創立
スペシャルなランチ・タイム
軽井沢外国人避暑地一二五年の記念会
軽井沢外国人避暑地一二五年（続）
日本をこよなく愛した外国人
— ガントレットとヴォーリズ
アメリカン・ボードとの出会い
ミッションスクールのつながり

蒔かれた種の一粒は……
ヴォーリズ建築展 各地で開催
様々な出会いから
神戸女学院につながる物語
街の顔 大丸百貨店
関西学院 ヴォーリズの「祈りのかたち」展
めぐり合わせの不思議
運命の出会いから ~ ヴォーリズと満喜子
運命の出会いから (続)
満喜子の父母のことども
父の思い出
ハイドさんとの出会い
ヴォーリズ夫妻と軽井沢
キリスト教の軍隊？

建築家としてのデビュー
歴史文化を伝える営み
成城学園小学校とヴォーリズ夫妻
駒井卓、静江記念館（京都北白川）
愛する二つの母国の間で
不思議な巡り合わせで
東京に建設された徳川侯爵の音楽堂
ある郷土史家のヴォーリズ探訪（教会に見える風景）
時代を超え、次の世代へと（旧神戸ユニオン教会）
「僕はヴォーリズがいい」
ヴォーリズ・マジック
小説家 玉岡かおるさんとの出会い
三人の母
一枚の写真が語りだす物語、ほか

芹野与幸（せりの・ともゆき）

1951年 東京生まれ
1973年 桜美林大学 文学部英語英米文学科卒
財団法人 基督教視聴覚センター勤務
1981年 宗教法人 霊南坂教会 会堂改築事務局長・教会主事
1988年 株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所 経営管理室長
2010年 同 執行役員
2017年 同 定年退職

～2024年 公益財団近江兄弟社 嘱託研究員
現在 株式会社一粒社ヴォーリズ建築事務所 非常勤顧問
NHK文化センターなど、各種の講演活動に従事。
〈記念講演など〉
2005年 近江兄弟社学園 創立80周年記念講演
2011年 軽井沢 外国人居留地125周年記念講演
2014年 北海道北見市ピアソン記念館 100周年記念講演
2014年 大阪教会 創立140周年記念講演
2014年 第103回 日本エスペラント大会 公開講座

2016年 近江八幡市 旧伊庭家住宅 公開3周年記念講演
2017年 明治学院 チャペル献堂100周年記念講演
2018年 大阪YWCA 創立100周年記念講演
2019年 東洋英和女学院 135周年記念講座
2022年 京都YWCA 100周年プレ・イベント記念講演会
2023年 大阪教会 会堂の献堂100周年記念講演会
2024年 第119回 近江兄弟社 創立記念講演
2025年 刈谷教会 創立70周年記念講演

四六判・306頁・定価1,980円（税別）
1800円 ISBN978-4-911054-61-1 C0016



ポーラ・グッダー著 中原康貴 訳

私を遣わしてください

レントのころ

Let Me Go There by Paula Goode



Duccio di Buoninsegna: Appearance While the Apostles are at Table

11月20日刊行予定

荒れ野は全世界を指しており、 その痛みと絶望の中で愛を求めている！

異世界だが親しみがあり、人を寄せ付けないながらも人を惹きつけ、生气はないけれども生命を与えてくれる—荒れ野は、危険と救いの両方をもたらす二面的な場。レント（受難週）は、私たちを二面的な荒れ野に足を踏み入れるように招いている—この視点からレントの精神を解き明かす教会暦手引書の第2弾。

レントに「何をするか」ということは、何者になるかということほど重要ではありません。私たちはレントに何を我慢するかを尋ね合うのが好きです。しかし、もっと重要な問いは、このレントであなたは何者になるのか。自分自身について、そして神について学ぶことで、どのように変化しているのか、ということです。人前で答えるようなことではなく、より個人的で、適切な問いに他なりません。（本書より）

著者 ポーラ・グッダー (Paula Goode) 1969年生まれ。オックスフォード大学クィーンズ・カレッジ Ph. D. カデスドン・リボン神学校、バーミンガム・クィーンズ・エキュメニカル神学校他で教鞭を取り、英国聖書協会の常駐神学者などを歴任。現在はフリーランスの聖書学者として幅広く活動している。

【著書】Heaven, SPCK Publishing, 2011; *Journey to the Empty Tomb*, Canterbury Press, 2014; *Body: Biblical Spirituality for the Whole Person*, SPCK Publishing, 2016; Phoebe, Hodder & Stoughton, 2018 ほか多数。

訳者 中原康貴 (なかはら やすたか) 1974年生まれ。英知大学、ウィリアムス神学館卒業。2004年、日本聖公会の司祭に叙任される。現在、高知聖パウロ教会牧師。聖公会神学院非常勤講師、日本聖公会管区共通聖職試験委員ほか。

【訳書】ロバート・W. プリチャード『アメリカ聖公会の歴史』（西原廉太監訳、教文館、2023年）、ジョン・リーズ『自給している聖職者たち——特任聖職実践ガイド』（西原廉太監訳、かんよう出版、2022年）、ジョン・バジル・シン普森／ジョージ・ノエル・ストロング『バジル書簡集』第3巻（日本聖公会神戸教区歴史編纂委員会、2021年）、ポーラ・グッダー著『意味は待つことにある アドベントのころ』（ヨベル、2025年）ほか。



好評発売中

意味は待つことにある
アドベントのころ

四六判・168頁・1,700円
ISBN978-4-911054-64-2

四六判・200頁・定価 1,870円
1,700円 + 税 ISBN978-4-911054-65-9 C0016

9月16日(月)発売

 サンパウロ 新刊案内

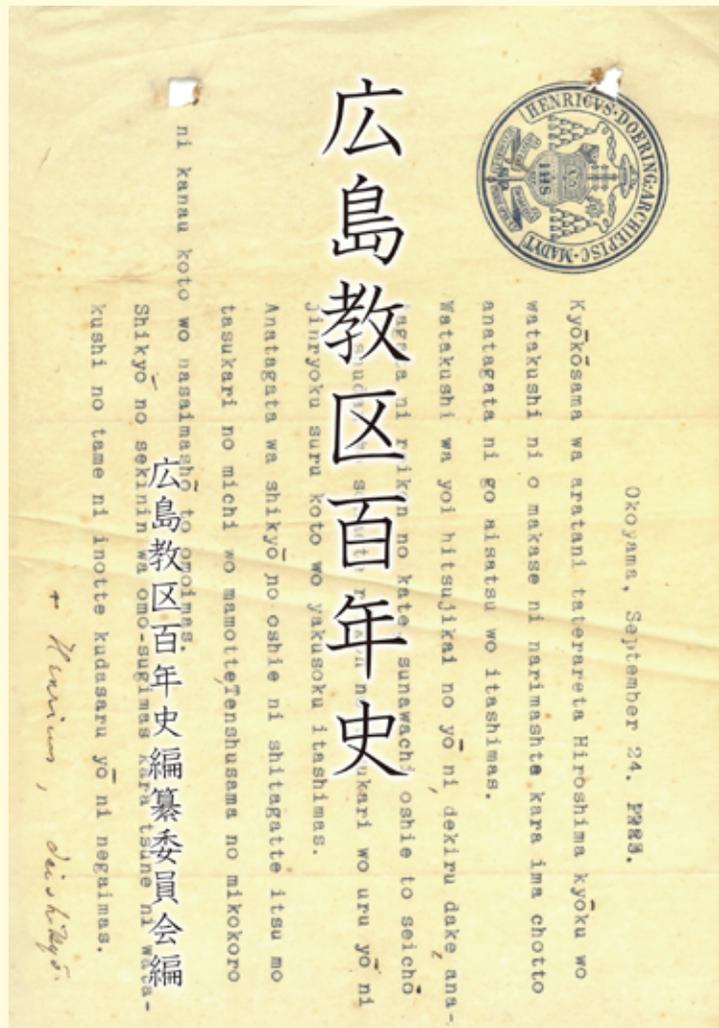
広島教区百年史

広島教区百年史編纂委員会 編

日本のカトリック教会には、現在、15の教区が存在する。本書は、その中の一つであるカトリック広島教区の創立百周年に際し、「記念誌」としてではなく、「歴史書」として編纂されたものである。広島教区では、これまでも幾度か教区史がまとめられたが、そのすべてが残っているわけではない。今回、百年史が編纂されたのは、時の経過とともに教区の大切な資料の散逸が予測されるため、ひとまず出来事と経緯が忘却されることのないようにまとめ、次世代に託す必要があったからである。

目次

はじめに／教区創立前史／第一章 教区創立とイエズス会（一九二三～一九二七年）／第二章 統制と戦時体制下の教会（一九二八～一九四〇年）／第三章 太平洋戦争戦時下の教会（一九四一～一九四五年）／第四章 信教の自由獲得と教勢発展（一九四五～一九五二年）／第五章 教区の発展（一九五二～一九六五年）／第六章 世界平和記念聖堂の建設（一九四五～一九五四年）／第七章 公会議と教区（一九六五～一九八一年）／第八章 教区財政について／第九章 教皇ヨハネ・パウロ二世来広を受けて（一九八一～一九九五年）／第十章 平和の使徒を目指して（一九九五～二〇二三年）／参考文献・参考資料／索引（用語・人名集）／あとがき



• A5 • 540頁 • 上製 • 定価 1,980円（本体 1,800+税） • ISBN978-4-8056-7333-1 C0016

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定



神様の働き人

神様を信じて歩んだ世界の30人

まんが: みやしたはんな / 編著: らみい編集部

30人の「神さまの働き人」たちが歩んだ信仰の道を紹介する一冊。

国も時代も違うけれど、みんなに共通しているのは「神さまを信じて生きた」ということ。

困難に立ち向かい、希望を失わずに前に進んだ姿は、私たちの心にも大きな勇気を与えてくれる。

まんが・イラスト みやしたはんな

東京都生まれ。女子美術大学産業デザイン科卒。

文具メーカーのデザイン部を退社後、フリーのイラストレーターに。

主に幼児・児童向けの教科書や教材、月刊誌などで活動中。

いのちのことば社の豆カードやカレンダー、トラクト、教会学校の教材など多数。

月刊誌「らみい」では「きかんぼケンくん」「らみいちゃんの聖書人物伝」

「らみいちゃんの聖書物語」など、まんがを長年にわたり描き続けている。

クリスチャンホーム育ち。本名の「ハンナ」は両親が聖書の人物からつけてくれた。

A5判 72頁 定価660円 (本体600円+税)

ISBN978-4-264-04603-5 C0016

いのちのことば社卸コード 24060

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定



ルカの福音書 365の黙想と祈り

篠原明 著

礼拝、祈り、交わり、成長のプロセスを通して神との関係が深まり、新たな一歩へと導かれることを目指す充実の聖書日課シリーズ。神の愛を証しするルカの福音書のみことばを毎日少しずつ「食べ」、「内面化」するための黙想と祈りの手引き。

篠原明（しのはら・あきら）

1964年生まれ。中之条キリスト集会牧会者（群馬県）。東京基督教大学 共立基督教研究所研究員。英語教師。早稲田大学、東京学芸大学大学院、リージェント・カレッジ（カナダ）、トリニティ国際大学（神学校、米国）で学ぶ。三位一体論と父性の研究で哲学博士（教育学）。著書：『「霊性の神学」とは何か—福音主義の霊性を求める対話』（あめんどう）、『マタイの福音書 365の黙想と祈り』『パウロの手紙 365の黙想と祈り 1』『ヨハネの福音書 365の黙想と祈り』『詩篇 365の黙想と祈り』（以上、いのちのことば社）訳書：ユージン・H・ピーターソン『若者は朝露のように一思春期の子どもとともに成長する』、J・I・パッカー『聖書教理がわかる94章—キリスト教神学入門』（両者ともいのちのことば社）

B6判 168頁 定価1,870円（本体1,700円＋税）

ISBN978-4-264-04610-3 C0016

いのちのことば社卸コード 13380

いのちのことば社 新刊案内 2025年10月発売予定

神の民の礼拝2025

カンバーランド長老キリスト教会礼拝書

カンバーランド長老キリスト教会 編

聖日礼拝から、日常のさまざまな場面
での式次第や祈りの言葉を満載

カンバーランド長老キリスト教会が、礼拝の式次第をプログラムだけでなく、祈りの言葉の例も掲載し、まとめたもの。聖日の礼拝だけでなく、洗礼式、入会式、長老按手、教会堂起工式、教会員の住宅完工式、結婚式、婚約式など信仰生活のさまざまな場面でのプログラムや語るべき内容が紹介されている。【いのちのことば社協力出版】



A5判 292頁 定価3,520円（本体3,200円＋税）

ISBN978-4-264-04545-8 C0016

いのちのことば社発売 カンバーランド長老キリスト教会発行

いのちのことば社卸コード 802537